

平成 27 年度における地域子ども・子育て支援事業等の内容及び予算

1. 就学前教育・保育施設に係る事業

施設の種類の種類	明石市の事務事業名	頁
(1) 認定こども園	○ 私立認定こども園事業	1
(2) 幼稚園	○ 幼児教育振興事業	2
	○ 幼稚園管理運営事業	3
	○ 幼稚園施設維持補修事業	4
	○ 幼稚園保健・体育事業	5
(3) 保育所	○ 公立保育所運営事業	6
	○ 公立保育所整備事業	7
	○ 私立保育所事業(延長保育事業・一時預かり事業含む)	8
	○ 私立保育所整備事業	9

2. 地域子ども・子育て支援事業

子ども・子育て支援法における事業名	明石市の事務事業名	頁
(1) 放課後児童健全育成事業	○ 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	10
(2) 延長保育事業	○ 私立保育所事業(延長保育事業)	11
(3) 一時預かり事業	○ 市立幼稚園預かり保育事業	12
	○ 私立幼稚園事業(一時預かり事業)	13
	○ 私立保育所事業(一時預かり事業)	14
(4) 病児・病後児保育事業	○ 病児・病後児保育事業	15
(5) 利用者支援事業	○ 利用者支援事業	16
(6) 妊婦に対して健康診査を実施する事業	○ 妊婦健康診査事業	17
(7) 地域子育て支援拠点事業	○ 子育て支援センター事業	18
(8) ファミリーサポートセンター事業	○ ファミリーサポートセンター事業	19
(9) 乳児家庭全戸訪問事業	○ 乳児家庭全戸訪問事業	20
(10) 養育支援訪問事業その他要支援児童、 要保護児童等の支援に資する事業	○ 児童健全育成支援システム事業	21
	○ 育児支援家庭訪問事業	22
(11) 子育て短期支援事業	○ 子育て家庭ショートステイ事業	23

(1) 認定こども園

事務事業名	私立認定こども園事業				
対象	市内の私立認定こども園、市内の児童が入園している市外の認定こども園				
事業目的	私立認定こども園の運営費や保育・教育サービス充実のために実施する特別保育事業等について助成することにより、良好な保育環境を整え保護者の就労支援や子育て支援を行い、質の高い保育・教育を実施することを目的とする。				
事業内容	<p>○ 施設型給付 明石市内の児童が入所している市内私立認定こども園、市外の市立・私立認定こども園に対して国の定める基準（国が定める公定価格と市が定める利用者負担額の差額部分）により施設型給付費を支払う。</p> <p>○ 特別保育事業助成金 延長保育事業、一時預かり事業（一般型・幼稚園型）、障害児保育事業などの特別保育事業を実施している私立認定こども園に対して、その経費の一部を助成する。</p>				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算					
H27当初予算	177,073	117,583	0	0	59,490
5年間の方向性	市内私立認定こども園や市外の認定こども園の創設や移行に伴い事業費の増加が見込まれる。				

(2) 幼稚園

事務事業名	幼児教育振興事業				
対象	幼稚園の園児、保護者、および市立幼稚園の教職員、並びにこども育成室職員				
事業目的	幼児教育の充実、保育内容の深化、教職員の専門性向上を図るとともに、市立幼稚園の安定的な運営、および私立幼稚園や多子世帯の保護者の経済的負担軽減により、幼児教育の推進を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市立幼稚園の指定園において幼児教育研究を行う。 ○ 市立幼稚園で地区毎にグループ研究を行う。 ○ 市立幼稚園の教職員の資質向上、指導力向上のため、各種研修へ参加する。 ○ 市立幼稚園の教職員等の採用試験を行う。 ○ 市立幼稚園の入退園に関する事務等の支援を行う。 ○ 私立幼稚園等に在籍する園児、児童の保護者、および市立幼稚園に在籍する多子世帯の園児の保護者に対する補助を行う。 ○ 私立幼稚園の教育振興のための補助を行う。 				
事業のコスト (単位：千円)	事業費 (人件費込)	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	1,054,760	3,043	0	0	1,051,717
H27当初予算	1,051,741	2,886	0	0	1,048,855
5年間の方向性	私立幼稚園の新制度移行により、保護者補助金等の私立幼稚園補助に係る事業費は縮小する。平成28年度より市立幼稚園の認定こども園化が見込まれるが、就園事務に係る経費、および教育・保育の質の維持向上を目的とする職員研修や研究会等にかかる経費については、現行のとおり。				

(2) 幼稚園

事務事業名	幼稚園管理運営事業				
対象	市立幼稚園の園児および教職員				
事業目的	市立幼稚園における教育課程を実施するために必要な経費を負担し、園児らに対する幼児教育を円滑に実施する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各幼稚園に園の規模に応じて予算を配当し、園で必要な物品の購入等を行う。 ○ 各幼稚園で共通して購入する物品を取りまとめ、一括して購入する。 ○ 各幼稚園の故障、または老朽化した空調機、非常放送設備等の更新を行う。 ○ 各幼稚園の光熱水費、電話料金、NHK受信料、事務機器リース料の支払いを行う。 ○ 各幼稚園の備品の廃棄、寄附の受納の事務を行う。 				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	51,550	0	0	258,500	-206,950
H27当初予算	52,219	0	0	246,560	-194,341
5年間の方向性	市立幼稚園の認定こども園化による、3歳児の受入準備として、保育室の環境整備や低年齢児用の物品購入が見込まれる。				

(2) 幼稚園

事務事業名	幼稚園施設維持補修事業				
対象	市立幼稚園の園児、教職員、保護者、地域住民、および施設、設備				
事業目的	市立幼稚園の施設や設備の補修、維持管理を適切に行うことで、施設の延命化を図るとともに、安全で良好な教育環境を維持する。また、園児、教職員、保護者、地域住民らが協力して幼稚園施設の改善を行うことで、幼稚園・家庭・地域社会の連携を目指す。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設、設備の補修、または改修を行う。 ○ 専門業者による施設、設備の保守点検（消防設備点検、機械警備等）を行う。 ○ 樹木剪定、および市民との協働による園庭芝生の維持管理や花壇の整備等の環境整備を行う。 				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	29,881	0	0	0	29,881
H27当初予算	30,230	0	0	0	30,230
5年間の方向性	市立幼稚園施設の維持管理に係る経費については、現行のとおり。				

(2) 幼稚園

事務事業名	幼稚園保健・体育事業				
対象	市立幼稚園の園児、および遊具等の体育用設備、並びに保健室用備品				
事業目的	遊具等の体育用設備や保健室用備品を整備することで、幼児期における心身の発達、および健康の保持増長を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各幼稚園の保健室用備品、消耗品の購入を行う。 ○ 各幼稚園の保健室用備品（身長計・体重計・オージオメーター等）の維持管理を行う。 ○ 各幼稚園の体育用備品、消耗品の購入を行う。 ○ 各幼稚園の体育用設備（遊具等）の維持管理を行う。 				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	8,590	0	0	0	8,590
H27当初予算	8,857	0	0	0	8,857
5年間の方向性	市立幼稚園施設における、体育設備の維持管理、および保健室の整備に係る経費については、現行のとおり。				

(3) 保育所

事務事業名	公立保育所運営事業				
対象	明石市内の市立保育所				
事業目的	保育に欠ける児童を保護者に代わって保育所で保育することにより、児童の健全な育成を支援するとともに、子育て世代が安心して子どもを生み育てることが出来る環境づくりを実現することを目的とする。				
事業内容	<p>○ 公立保育所の運営</p> <p>① 保育の実施（H28年度からは、二見保育所は認定こども園として運営）</p> <p>② 給食の実施（市立保育所11ヶ所中、7ヶ所で民間委託を導入）</p> <p>【民間委託実施施設】</p> <p>土山保育所（平成15年度～）</p> <p>八木保育所（平成16年度～）</p> <p>松陰保育所（平成21年度～）</p> <p>江井島保育所（平成22年度～）</p> <p>二見保育所（平成23年度～）</p> <p>明南保育所（平成25年度～）</p> <p>王子保育所（平成27年度～）</p> <p>③ 施設の維持管理</p> <p><参考></p> <p>平成26年4月1日現在の入所児童数 1,195人</p> <p>平成27年4月1日現在の入所児童数 1,184人</p>				
事業のコスト （単位：千円）	事業費 （人件費込）	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	1,618,606	539	0	370,514	1,247,553
H27当初予算	1,648,097	525	0	416,697	1,230,875
5年間の方向性	平成28年度からは市立二見保育所が認定こども園に移行するほか、行財政計画の趣旨を踏まえ、保育所給食業務については引き続き民間活力の導入を検討していく。				

(3) 保育所

事務事業名	公立保育所整備事業				
対象	市立保育所				
事業目的	市立保育所の施設の安全性を確保するなど必要な整備を行い、児童の保育環境を整え、良好な環境の中で保育を行うことを目的とする。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ エアコン、調理器具、各種保育用品等の備品の購入 ○ その他、保育所の維持管理に必要な整備 ○ 実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 26 年度工事 明南保育所外壁改修ほか工事 八木保育所駐車場改修ほか工事 ② 平成 27 年度工事（予定） 王子保育所便所改修工事 鳥羽保育所外壁改修ほか工事 				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26 当初予算	35,224	0	25,400	0	11,464
H27 当初予算	71,290	0	63,400	0	9,530
5年間の方向性	施設の機能を維持するため、経過年数や劣化度を踏まえ、計画的に整備を行う予定。				

(3) 保育所

事務事業名	私立保育所事業				
対象	明石市内の私立保育所及び明石市内の児童が入所している市外の保育所				
事業目的	私立保育所の運営費や保育サービス充実のために実施する特別保育事業費等について助成することにより、良好な保育環境を整え、質の高い保育を実施することを目的とする。				
事業内容	<p>○ 施設型給付 明石市内の児童が入所している市内の私立保育所、市外の公立・私立保育所に対して国の定める基準により施設型給付費を支払う。</p> <p>○ 特別保育事業助成金 延長保育事業、一時預かり事業（一般型）、障害児保育事業などの特別保育事業を実施している市内の私立保育所に対して、その経費の一部を助成する。</p> <p>○ 検診費用 市内の私立保育所に対して、入所児童の歯科検診および眼科検診の費用を支給する。</p> <p><参考> 平成27年4月1日現在の入所児童数 市内私立保育所 3,436人 市外公立保育所 17人 市外私立保育所 127人</p>				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	3,669,963	1,593,469	0	841,000	1,235,494
H27当初予算	4,300,105	1,873,734	0	948,800	1,477,571
5年間の方向性	平成28年度は、新設保育所への施設型給付費を計上する予定。 量的拡充及び質的拡充が反映された公定価格により、予算額は増加傾向にあるが、待機児童が解消される見込みである平成29年度以降は、安定的に推移していく予定。				

(3) 保育所

事務事業名	私立保育所整備事業				
対象	明石市内の私立保育所				
事業目的	私立保育所の施設整備を行い、良好な保育環境の確保を行う。保育所または認定こども園を新設または改築することにより受け入れ枠を拡充し、待機児童の解消をはかる。				
事業内容	○新設				
		施工年度	保育所	分園	認定こども園
	平成26年度 実績	【西明石地区】 ・2か所 (定員計120名) 【大久保地区】 ・1か所 (定員80名)	【西明石地区】 ・1か所 (定員20名) 【大久保地区】 ・1か所 (定員20名)	【大久保地区】 ・1か所 (定員100名) 保育所部分70名 幼稚園部分30名	
	平成27年度 予定	【大久保地区】 ・1か所 (定員60名) 【魚住地区】 ・1か所 (定員50名)			
	○大規模改修・建替え				
		施工年度	保育所		
	平成26年度 実績	・建替え、入所定員30名増(大久保地区)			
	平成27年度 予定	・電気設備交換、床張替・屋根改修・内装修繕(明石地区) ・遊具・園庭設備修繕、プール修繕(西明石地区)			
	○賃貸料補助				
		年度	保育所		
平成26年度 実績	・私立保育所分園(大久保地区) 1園	※平成24年度施工			
平成27年度 予定	・私立保育所分園(大久保地区) 1園 ・私立保育所分園(西明石地区) 1園	※平成24年度施工 ※平成26年度施工			
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	H26当初予算	671,485	586,878	84,200	0
H27当初予算	338,478	294,228	4,200	0	2,250
5年間の方向性	待機児童の解消に向け、民間法人が行う保育所(分園含む)・認定こども園の新設への施設整備補助を行うほか、民間保育所等における施設機能維持のための改修費補助を行う。				

(1) 放課後児童健全育成事業

事務事業名	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）				
対象	保護者が昼間、就労等で家庭にいない小学校に就学している児童				
事業目的	学校の授業終了後や長期休業期間において、児童に適切な遊びや生活の場を提供し、健全育成を図る。				
事業内容	<p>事業の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、同条例施行規則及び明石市放課後児童健全育成事業実施要綱に基づき事業を行っている。 ・市内 28 小学校に児童クラブを設置し、その運営を 2 つの運営委員会に委託している。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託先 <ul style="list-style-type: none"> 花園学童運営委員会（花園児童クラブ） 明石放課後児童クラブ運営委員会（花園児童クラブを除く 27 児童クラブ） ○ 入所児童数 <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年 4 月 1 日現在の児童数 2,506 名 ○ クラブ施設 <ul style="list-style-type: none"> 各クラブは、学校の余裕教室の活用やプレハブの専用教室等で実施している。 ○ 育成時間 <ul style="list-style-type: none"> ① 平日は授業終了後から午後 5 時まで（延長は午後 6 時 30 分まで） ただし、長期休業期間（土曜日を除く）は午前 8 時 30 分から（延長は午前 8 時から） ② 土曜日は午前 8 時 30 分から午後 5 時まで ○ 保護者負担金（次の世帯区分ごとに適用している。） <ul style="list-style-type: none"> ① 一般世帯は月額 8,000 円（8 月は 12,000 円） ② ひとり親世帯は月額 4,000 円（8 月は 6,000 円） ③ 市民税非課税世帯及び生活保護世帯は月額 2,000 円（8 月は 3,000 円） <p>なお、いずれの世帯区分でも兄弟姉妹が同時利用の場合は、年長児童分を 2 割減額</p> ○ 延長育成の利用料 <ul style="list-style-type: none"> 平日及び長期休業期間中（土曜日を除く）後 5 時から午後 6 時 30 分 2,000 円 ○ 指導員の資格要件 <ul style="list-style-type: none"> 指導員は、教員免許又は保育士資格を有する者等厚生労働省令第 63 号第 10 条第 3 項に規定する者 				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26 当初予算	551,128	156,806	45,500	179,000	169,822
H27 当初予算	462,048	147,502	8,000	215,000	91,546
5 年間の方向性	<p>入所希望者数は年々増加傾向にあり、今後も利用者数の増加が予想されることから、余裕教室の活用等による施設確保や、入所定員の弾力運用により待機児童の発生防止に取り組む。</p> <p>また、保護者の多様な就労形態やニーズに対応できるよう民間事業者等の活用を検討する。</p>				

(2) 延長保育事業

事務事業名	私立保育所事業（延長保育事業）												
対象	実施保育所に入所している児童												
事業目的	就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、通常保育時間を超えた保育を実施し、就労世帯等の支援を図る。												
事業内容	<p>○ 必要保育士数 年齢に応じた配置基準（国基準）上の保育士数のほか、保育士1名が必要（最低2名以上の保育士の配置が必要）。</p> <p>○ 利用日及び時間 ① 保育標準時間（11H）認定 月曜日から土曜日の18時から19時までの時間 ② 保育短時間（8H）認定 月曜日から土曜日の保育短期間（8H）を超える時間</p> <p>○ 利用料金 ① 保育標準時間認定 利用料金 3,000円/1ヶ月 所得税・住民税非課税世帯 1,000円 生活保護世帯等の保育料無料世帯 0円 ② 保育短時間認定 各階層における保育標準時間認定と保育短時間認定との保育料の差額</p> <p>○ 利用申請 延長保育を必要とする児童の保護者は、あらかじめ、利用申請書を保育所に提出し、承認が必要。</p> <p>○ 利用実績（私立）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施園（分園含む）</td> <td>30か所</td> <td>36か所</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>100,748人</td> <td>112,300人（見込）</td> </tr> </tbody> </table>				年度	平成26年度	平成27年度	実施園（分園含む）	30か所	36か所	延べ利用者数	100,748人	112,300人（見込）
年度	平成26年度	平成27年度											
実施園（分園含む）	30か所	36か所											
延べ利用者数	100,748人	112,300人（見込）											
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳											
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
H26当初予算	172,200	94,427	0	0	77,773								
H27当初予算	196,000	110,749	0	0	85,251								
5年間の方向性	事業実施園の拡大を図るとともに、児童の長時間保育への影響や保護者の就労実態を十分踏まえたうえで、19時以降の延長保育の実施や休日保育の実施の必要性についての検討を行う。												

(3) 一時預かり事業

事務事業名	市立幼稚園預かり保育事業																														
対象	市立幼稚園の園児、保護者および教職員																														
事業目的	幼児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育て支援に加えて、就労支援（保育所入所待機児童対策）を充実させる。																														
事業内容	<p>市立幼稚園12園において実施される預かり保育に必要な物品の購入等を行うとともに、市立幼稚園2園においてはNPO法人に預かり保育を委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実施園数 市立幼稚園14園（うち、2園はNPO法人に運営を委託） ○ 対象者 実施園に在籍する園児 ○ 利用日 土日祝日、および年末年始（12/29～1/3）を除く期間 ○ 利用時間及び料金 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>① 14時～16時（弁当日）</td> <td>1回</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>② 11時50分～16時（弁当のない日）</td> <td>1回</td> <td>600円</td> </tr> <tr> <td>③ 8時40分～16時（長期休業中）</td> <td>1回</td> <td>1,100円</td> </tr> <tr> <td>④ 8時40分～12時（長期休業中）</td> <td>1回</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>⑤ 12時～16時（長期休業中）</td> <td>1回</td> <td>600円</td> </tr> </table> ○ 利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度 (9園)</th> <th>平成27年度 (14園)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員/園</td> <td>20人 (錦浦 25人)</td> <td>20人 (錦浦 25人)</td> </tr> <tr> <td>開催日数</td> <td>244日</td> <td>246日</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>10,398人</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> 				① 14時～16時（弁当日）	1回	400円	② 11時50分～16時（弁当のない日）	1回	600円	③ 8時40分～16時（長期休業中）	1回	1,100円	④ 8時40分～12時（長期休業中）	1回	500円	⑤ 12時～16時（長期休業中）	1回	600円	年度	平成26年度 (9園)	平成27年度 (14園)	定員/園	20人 (錦浦 25人)	20人 (錦浦 25人)	開催日数	244日	246日	延べ利用者数	10,398人	/
① 14時～16時（弁当日）	1回	400円																													
② 11時50分～16時（弁当のない日）	1回	600円																													
③ 8時40分～16時（長期休業中）	1回	1,100円																													
④ 8時40分～12時（長期休業中）	1回	500円																													
⑤ 12時～16時（長期休業中）	1回	600円																													
年度	平成26年度 (9園)	平成27年度 (14園)																													
定員/園	20人 (錦浦 25人)	20人 (錦浦 25人)																													
開催日数	244日	246日																													
延べ利用者数	10,398人	/																													
事業のコスト (単位：千円)	事業費 (人件費込)	財源内訳																													
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																										
H26当初予算	42,151	0	0	16,400	25,751																										
H27当初予算	37,803	9,184	0	20,000	8,619																										
5年間の方向性	市立幼稚園における預かり保育については、現行のとおり。																														

(3) 一時預かり事業

事務事業名	私立幼稚園事業（一時預かり事業）				
対象	私立幼稚園、およびその園児、保護者				
事業目的	一時預かり事業により保護者の就労支援、子育て支援を行う。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施内容 幼稚園型一時預かり事業に対し、国が定める補助単価に基づき補助を行う。 ○ 利用日及び時間 教育時間の前後又は長期休業中 ○ 補助対象園 市内在住の子どもが通う、子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園 				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算					
H27当初予算	5,100	3,400	0	0	1,700
5年間の方向性	<p>現在は市外の子ども・子育て支援新制度へ移行した私立幼稚園に通う児童に対する一時預かり事業（幼稚園型）への補助となっている。</p> <p>今後、市内の私立幼稚園が新制度へ移行した場合は、事業を拡大する予定である。</p>				

(3) 一時預かり事業

事務事業名	私立保育所事業（一時預かり事業）																														
対象	保育所に入所していない就学前児童																														
事業目的	保護者のパート就労や病気等により家庭において保育を受けることが一時的に困難となる場合や、保護者の育児の負担軽減やリフレッシュのため、乳幼児を保育所等において一時的に保育し、子育て世帯の支援を図る。																														
事業内容	<p>○ 必要保育士数 専任保育士2名（ただし、年間利用人数が300人未満の場合には、1名は兼任でも可）</p> <p>○ 利用時間 8時～17時</p> <p>○ 利用日 日曜日、祝日、年末年始及び保育園が指定する日以外の日</p> <p>○ 利用料金（給食代・おやつ代を含む）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>金額</th> <th>延長時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日（8時～17時）</td> <td>3,000円</td> <td>1時間につき400円</td> </tr> <tr> <td>半日（4時間以内）</td> <td>1,500円</td> <td>1時間につき400円 （4時間を超えるごとに加算あり）</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 利用状況等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">実施園</td> <td>9か所</td> <td>11か所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">延べ利用者数</td> <td>4時間未満</td> <td>1,000人</td> <td>1,134人（見込）</td> </tr> <tr> <td>4時間以上</td> <td>2,526人</td> <td>2,866人（見込）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,526人</td> <td>4,000人（見込）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成24年度から4園が休止状態となっている。 ※平成27年度は新たに西明石地域で1か所、大久保地域で1か所にて実施済み。</p>				時間	金額	延長時間	1日（8時～17時）	3,000円	1時間につき400円	半日（4時間以内）	1,500円	1時間につき400円 （4時間を超えるごとに加算あり）	年度		平成26年度	平成27年度	実施園		9か所	11か所	延べ利用者数	4時間未満	1,000人	1,134人（見込）	4時間以上	2,526人	2,866人（見込）	合計	3,526人	4,000人（見込）
時間	金額	延長時間																													
1日（8時～17時）	3,000円	1時間につき400円																													
半日（4時間以内）	1,500円	1時間につき400円 （4時間を超えるごとに加算あり）																													
年度		平成26年度	平成27年度																												
実施園		9か所	11か所																												
延べ利用者数	4時間未満	1,000人	1,134人（見込）																												
	4時間以上	2,526人	2,866人（見込）																												
	合計	3,526人	4,000人（見込）																												
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳																													
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																										
H26当初予算	32,286	10,944	0	0	21,342																										
H27当初予算	47,179	19,468	0	0	27,711																										
5年間の方向性	既存の保育所はもとより、新設の保育所に対して、一時預かり事業の実施について働きかけを行い、実施園の拡大に取り組む。																														

(4) 病児・病後児保育事業

事務事業名	病児・病後児保育事業				
対象	病気やケガの症状の進行が見られる時期（急性期）または、症状の進行が止まり治癒に向かっている時期（回復期）にあたり、保育所または放課後児童クラブ等での保育が困難な生後6か月から小学校6年生までの児童				
事業目的	保護者が就労している場合等において、児童が病気やケガ等で、自宅での保育が困難な場合に、病児・病後児保育施設において一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。				
事業内容	<p>○ 病児保育事業（2施設）</p> <p>① 実施施設 病児保育室 ふたば（明石市大久保町西島）H26.10.14～ なかよし保育園（明石市朝霧台） H27.6.11～</p> <p>② 利用実績 平成26年度117人（6ヶ月）、平成27年度見込み500人</p> <p>③ 利用料 市内児童1日2,000円（軽減制度あり）、市外児童1日3,000円</p> <p>④ 利用時間 月曜日～金曜日：7時30分～18時 （土日祝、年末年始を除く）</p> <p>⑤ 利用児童の数に応じ、看護師1名、保育士1名～2名を配置し、保育を行っている。</p> <p>○ 病後児保育事業（1施設）</p> <p>① 実施施設 明石乳児院（大久保町大窪）</p> <p>② 利用実績 平成26年度135人（2施設） 平成27年度見込み50人（1施設）</p> <p>③ 利用料 市内1日2,000円（軽減制度あり）、市外1日3,000円</p> <p>④ 利用時間 月曜日～金曜日：7時30分～18時 土曜日：7時30分～16時（祝日、年末年始を除く）</p> <p>⑤ 利用児童の数に応じ、看護師1名、保育士1名を配置し、保育を行っている。</p>				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	24,920	12,142	0	850	11,928
H27当初予算	20,437	12,570	0	1,170	6,697
5年間の方向性	病後児保育施設に対し、病児保育事業への移行を推奨していくほか、実施施設数については、市内3か所を維持していく予定である。				

(5) 利用者支援事業

事務事業名	利用者支援事業				
対象	市内に居住する就学前の児童及びその保護者等、または妊娠中の方				
事業目的	子どもや保護者等が、幼稚園・保育所・認定こども園での学校教育・保育や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で支援を行う。				
事業内容	<p>○ 実施内容</p> <p>子ども及びその保護者、妊娠している方等が、幼稚園・保育所などの施設や、地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように、日常的に利用でき、子育て相談もできる子育て支援センター2か所に専任の職員を配置して、情報の提供及び必要に応じた相談・支援を行う。</p> <p>○ 実施場所</p> <p>① あかし子育て支援センター ② 子育て支援センターうおずみ</p> <p>○ 平成27年度の取り組み</p> <p>① 専任職員を配置し、関係課・機関との連携を密にして事業を開始する。 ② 専任職員の専門研修受講。 ③ 子育て支援センター会議での子育て情報の連絡・調整。 ④ 幼稚園・保育所や子育てサークルへの訪問等による情報収集。</p>				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算					
H27当初予算	14,027	8,976	0	12	5,039
5年間の方向性	<p>平成27年度より新規に実施し、以降も同規模で実施の予定</p> <p>子育て家庭の個別ニーズを把握し、適切な情報の集約と提供を行うとともに、職員の資質向上を図る。</p>				

(6) 妊婦に対して健康診査を実施する事業

事務事業名	妊婦健康診査事業								
対象	明石市に住民票を有する妊婦								
事業目的	妊婦健康診査に係る費用を助成することにより、妊婦が定期的に健診を受け、健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産が迎えられるようにする。								
事業内容	<p>○ 助成券交付</p> <p>① 申請場所：保健センター、市民センター、サービスコーナー</p> <p>② 交付方法：(1)保健センター 窓口で申請受付後、資格要件を確認し助成券を交付</p> <p>(2)保健センター以外 申請書受付後、保健センターにて資格要件を確認し、郵送にて助成券を交付</p> <p>(3)助成金額 受診回数 14 回を上限として、82,000 円 (4,000 円×12 枚、11,000 円×2 枚、1,000 円×12 枚) を限度に助成を行う (平成 27 年度より助成を増額)</p> <p>○ 健診機関 産科・婦人科を標榜する医療機関等</p> <p>○ 健診内容 診察、尿化学検査、子宮頸管部細胞診、血液型 (ABO・Rh)、不規則抗体、梅毒 (定性)、HBs 抗原、HCV 抗体、血算、随時血糖、H I V 抗体、クラミジア抗原抗体、膣分泌物検査、超音波検査、NST、風疹抗体、トキソプラズマ、サイトメガロウイルス、HTLV-1 抗体、B 群溶血性レンサ球菌 S 培養、その他医師が必要と認めた検査</p> <p>○ 事業実績</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">平成 26 年度助成券交付数</td> <td style="text-align: right;">2,948 人</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度助成券交付数見込み</td> <td style="text-align: right;">3,000 人</td> </tr> </table>					平成 26 年度助成券交付数	2,948 人	平成 27 年度助成券交付数見込み	3,000 人
平成 26 年度助成券交付数	2,948 人								
平成 27 年度助成券交付数見込み	3,000 人								
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳							
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
H26 当初予算	169,570	0	0	0	169,570				
H27 当初予算	198,200	0	0	0	198,200				
5 年間の方向性	<p>平成 27 年度に助成上限額を 70,000 円から 82,000 円に拡大。</p> <p>今後も国や県、他市町の状況を踏まえながら、助成上限額や受診上限回数について検討していくため、見込み額は変動する可能性がある。</p>								

(7) 地域子育て支援拠点事業

事務事業名	子育て支援センター事業						
実施場所	①あかし子育て支援センター ②子育て支援センターおおくぼ ③子育て支援センターあかし西 ④子育て支援センターうおずみ ⑤子育て支援センターにしあかし ⑥子育て支援センターおおくぼ北						
対象	①③ 0歳から小学校就学前までの子どもと保護者 ②④⑤⑥ 0歳からおおむね3歳までの子どもと保護者						
事業目的	地域社会全体で子育てを支援する基盤の形成を図り、もって地域の子育て家庭に対する育児支援及び次代の親の育成を図る。						
事業内容	○ 運営形態 ①② 市直営 ③ 指定管理による民間委託運営 ④⑤⑥ NPO法人による委託運営						
	○ 利用日時 ① 9時～17時（原則月曜休み） ② 9時～16時（月曜休み） ③ 9時～17時（第4日曜休み） ④ 9時～16時（木・日・祝休み） ⑤⑥ 9時～16時（土・日・祝休み）						
	○ 実施内容 下記の取り組みにより子育ての不安・負担の軽減を図る。また、ボランティア育成や地域団体との交流等により地域の子育て力向上を図る。 ・子育て相談 ・プレイルームの運営 ・子育てに関する情報提供 ・子育てに関する講習会等の開催 ・子育て支援団体の育成等						
	○ 利用料金 無料（材料費等を参加費として負担いただく場合がある） ○ プレイルーム利用者数と相談件数（平成26年度）						
		あかし	おおくぼ	あかし西	うおずみ	にしあかし	おおくぼ北
平成26年度	大人（人）	18,538	9,319	13,645	3,197	2,276	2,290
	子ども（人）	19,531	9,696	15,610	3,681	2,635	2,543
	合計（人）	38,069	19,015	29,255	6,878	4,911	4,833
	相談（件）	437	166	155	195	303	122
事業のコスト（単位：千円）	事業費	財源内訳					
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
H26当初予算	42,562	27,192	0	13	15,357		
H27当初予算	42,652	26,092	0	0	16,560		
今後の方向性	「あかし子育て支援センター」については平成28年度に明石駅前再開発ビル「(仮称)こども健やかひろば」内に移転し、地域の子育て支援の充実を図る。						

(8) ファミリーサポートセンター事業

事務事業名	ファミリーサポートセンター事業				
対象	子育ての応援をして欲しい人（依頼会員：市内在住又は在勤で、おおむね生後3か月から小学校6年生までの子どものいる人）と子育ての応援をしたい人（提供会員：市内在住で子育てに意欲のある人）				
事業目的	仕事と育児の両立支援及び地域の子育て支援を図るため、明石市ファミリーサポートセンターを設置することにより、相互援助活動を支援する。				
事業内容	<p>○ 実施内容（NPO法人に事業運営を委託）</p> <p>① 会員の募集、登録、講習会、交流会の開催 提供会員養成講座を年に2回実施し、依頼会員の登録は随時行う。</p> <p>② 援助活動の調整、援助活動に係る指導及び相談 （主な援助活動） 保育施設の保育開始前や終了後の子どもの預かり、保育施設までの送迎、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり等</p> <p>③ センターの広報及び関係機関との連絡調整 「あかしファミサポ便り」の発行（年2回）</p> <p>○ 実施状況 平成26年度 会員数：依頼会員963人、提供会員316人、両方会員83人、 合計1,362人 活動件数：2,687件</p> <p>○ 平成27年度実施予定 サービス内容の充実や会員確保を図りながら継続して実施する。 3年毎の運営団体の見直しによる選考会を実施予定。</p>				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	8,162	4,200	0	0	3,962
H27当初予算	8,199	5,600	0	0	2,599
5年間の方向性	<p>現状規模で実施の予定</p> <p>運営を継続し、幅広い層への事業の周知と、会員増及び活動件数の増大を図る。</p>				

(9) 乳児家庭全戸訪問事業

事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業				
対象	明石市内在住で生後概ね4か月までの乳児がいる家庭				
事業目的	生後概ね4か月までの乳児がいる家庭を地域の民生児童委員（主任児童委員を含む）が訪問する事により、子育て家庭と地域、行政がつながりを深め、育児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境を確保する。				
事業内容	<p>○ 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業） 民生児童委員（主任児童委員含む）が生後概ね4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供を行うとともに子育てに関する不安や悩みを傾聴し、養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対して必要なサービスを提供する。 ●対象件数 平成26年度：2,643件</p> <p>○ こんにちは赤ちゃん交流会 子育て家庭の孤立を防ぐため、中学校区・小学校区を単位として保護者と子ども、民生児童委員（主任児童委員を含む）、保育士等が集まり、子育てに関する講話、子育て家庭同士の親睦や交流を図る。 ●参加者数 平成26年度：1中学校区、6小学校区・263組・579名</p>				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	3,287	1,177	0	0	2,110
H27当初予算	4,071	2,092	0	0	1,979
5年間の方向性	<p>現状規模で実施の予定</p> <p>今後も引き続き、関係者との連携を密にし、きめ細かい対応を行う。交流会については、広く周知に努め、参加者の拡大を図っていく予定である。</p>				

(10) 養育支援訪問事業その他要支援児童、要保護児童等の支援に資する事業

事務事業名	児童健全育成支援システム（こどもすこやかネット）事業				
対象	明石市内在住の子どもとその養育者				
事業目的	地域、学校、関係機関が一体となって、児童虐待や児童の非行・犯罪の未然防止、早期発見、早期対応及び再発防止を図るとともに、児童の健全育成に向けた施策を総合的に推進し、次世代を担う子どもを心豊かに健やかに育成する。また、こどもスマイル 100%プロジェクトにより、関係機関の連携を強化し、こどもの顔を見て健康状態の確認を徹底する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童虐待等に関する相談等への対応 <ul style="list-style-type: none"> ① 支援策検討会議等の開催 ② アドバイザーを迎えての事例検討会等 ○ 児童虐待防止推進のための啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ① オレンジリボンキャンペーンの実施：オレンジリボンキャンペーン協賛企業団体募集（平成 26 年度：77 の企業・団体が協賛）、講演会等 ② 「こどもすこやかネットだより」の発行：年 2 回 各 7000 部 ○ 児童虐待未然予防のための取り組み <ul style="list-style-type: none"> ① 家庭支援講座 子育て家庭の子育て力の向上と孤立防止を図り、児童虐待を予防するため、子育て家庭の不安解消と養育を支援する講座を開催する。 ●参加者数 平成 26 年度：11 名（延 87 名） ② 未来のパパママ事業 中学校等に助産師・看護師等を派遣し、生命の尊さについて理解を深める授業を行う。 ●参加者数 平成 26 年度：2 校・9 クラス・123 名 ③ 里親制度啓発推進事業（平成 25 年度より） 里親制度について、学校園の PTA をはじめとする市民を対象とした出前講座等による啓発事業を行い、里親登録数の増加を目指す。 ●参加者数 平成 26 年度：1 回・20 名 ○ こどもスマイル 100%プロジェクト（平成 26 年度より） <ul style="list-style-type: none"> ① こんにちは赤ちゃん訪問事業で民生児童委員・主任児童委員により状況確認などできなかった家庭は、子育て支援課による日中や夜間の訪問、調査で状況を確認する。 ② 乳幼児健康診査未受診者に保健師の訪問等により健康状態が確認できない場合については、要保護児童対策地域協議会に連携し状況把握に努める。 ③ 学校教育課と連携し、就学前健診未受診で子どもの確認が取れない場合は、要保護児童対策地域協議会に連携し状況把握に努める。 				
事業のコスト （単位：千円）	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26 当初予算	4,543	4,258	0	21	264
H27 当初予算	4,005	1,018	0	22	2,965
5 年間の方向性	児童虐待に関する相談に適切に対応できるよう、支援策検討会議等の質的向上を図るとともに、防止推進の啓発（オレンジリボンキャンペーン）、未然予防（講座の開催）、訪問調査による状況把握の取組みの強化に努める。				

(10) 養育支援訪問事業その他要支援児童、要保護児童等の支援に資する事業

事務事業名	育児支援家庭訪問事業				
対象	明石市内に居住する児童の養育について支援が必要である家庭				
事業目的	子育てに対して不安や孤立感などを抱える家庭や虐待のおそれやリスクを抱える家庭、児童の心身の発達に問題があり障害を招来するおそれのある児童のいる家庭に訪問支援を行い、安定した児童の養育が可能となるようにする。				
事業内容	<p>○ 子育て訪問相談 次のような家庭に看護職、心理士、保育士等が訪問して、相談・指導の対応をする。</p> <p>① 妊娠期から子育てに不安や悩みをもつもの。 ② 出産後、育児ストレスを感じているもの。 ※ 上記①②とも無料。</p> <p>○ ヘルパー派遣 次のような家庭にホームヘルパーを派遣して、家事・育児や相談・助言等のサービスを実施する。</p> <p>① 体調不良がありながら支援者がおらず、家事・育児が困難な産前の家庭。 ② 子育てに対して不安や孤立感を抱えながら支援者がおらず、家事・育児が困難な産後の家庭。 ③ 支援者がおらず、家事・育児が困難で、かつ、児童虐待のおそれがある家庭。 ※ 上記①②は費用負担があり、③については無料。ただし、③については、ヘルパー派遣実施検討部会の審議を経なければならない。 ※ 妊娠期から養育支援を必要とする家庭への支援を充実させ、児童虐待の発生や深刻化を予防するため、平成25年度より産前家庭への訪問・派遣を開始。</p> <p>● ヘルパー派遣実施検討部会構成 明石市医師会、中央こども家庭センター、明石健康福祉事務所、市関係課（子育て支援課、健康推進課）</p> <p>○ 派遣実績 平成26年度：子育て訪問相談延べ153回（30世帯） 産前産後・育児支援ヘルパー派遣55世帯 ※ 平成27年度は、産前産後ヘルパーの利用期間を3か月から6か月に拡大することから、増加が見込まれる。</p>				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	財源内訳			
		国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
H26当初予算	6,962	3,190	0	0	3,772
H27当初予算	6,968	4,168	0	0	2,800
5年間の方向性	<p>事業をより利用しやすいものとし、派遣希望に対応できるように拡大して実施の予定。</p> <p>子育て訪問相談、家事・育児ヘルパー派遣について、広く制度の周知を図るとともに、派遣事業者等の確保に努め、支援の必要な子育て家庭への支援の充実を図る予定である。</p>				

